

4年社会科 水の学習 ～四ノ沢堰

令和5年7月18日
宮宿小学校
地域活動推進員 古田 雅子

1 旧送橋小学校に到着



これから狭い道を歩きます。
おしゃべりせず、前を向いて
歩きましょう！



案内してくださった、
石塚悦雄さん（四ノ沢）。

4 四ノ沢堰の歴史について



途中の道では、りんごの木が
たわわに実をつけていました。

3 沢上川の取水口



6 圃場整備記念碑と顕彰碑



5 再び四ノ沢堰を歩く



道が狭くて怖い

2 四ノ沢堰に沿って歩く



道が途切れた危険な箇所
に、事前に石塚さんが橋を
かけてくださいました。



地域の方の
温かい気遣
いに感謝！



昔の人が苦勞して堰を
掘ってくれたから、今
の生活があるんだね。

7/5（水）、四ノ沢堰を歩いてきました！

荒地だった四ノ沢に、念願だった堰ができたのは、1678年（約350年前）。村人たちの願いを聞いて、大庄屋長岡戸右衛門さんらが尽力されたそうです。堰の完成により開田が進み、約40haの新田ができました。長岡さんや村人たちがいかに苦心して堰を築いたのか、四ノ沢出身の石塚さんの説明に、みんな真剣に耳を傾けていました。堰をたどって川の取水口へ行く途中は狭く危険な道もありましたが、石塚さんの事前準備のおかげもあり、安心、安全な水の学習となりました。